

■ 人間ドック

対象者 35歳以上の組合員と被扶養者（脳ドックは50歳以上、家族健診は被扶養者のみ）

組合員 [平成30年度結果]

対象者数	申込者数	受診者数
9,457人	6,456人	5,405人

被扶養者 [平成30年度結果]

対象者数	申込者数	受診者数
3,827人	1,181人	784人

■ 婦人科健診

対象者 30歳以上の女性の組合員と被扶養者

[平成30年度結果]

対象者数	申込者数	受診者数
7,819人	3,206人	2,346人

令和元年度申込者に受診券を発行済です！

受診期限：令和2年3月31日

※平成31年度(令和元年度)の申込みは終了しています。



★受診時期を後回しにすることで、予約がいっぱいで受診申込みができず、受診できなくなることがありますので、お早めの予約で、お早めに受診願います。

■ 歯科健診

対象者 29歳以下の組合員、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の組合員

[平成30年度結果]

対象者数	受診者数	受診率
4,964人	2,769人	55.8%

成人病健診や定期健康診断などの巡回健診時に併せて実施します！



★歯周疾患の早期発見・早期治療という従来の目的に、予防の観点から歯周病が増加する29歳までの方を対象とし、また、定期的に健診を受けることによって歯の健康管理(メンテナンス)を意識付けすることを目的として、30歳から60歳までの5歳刻みの節目の方も対象としています。歯痛等の自覚症状が出てからでは、治療等に要する日数も多くなりますので、この検診を是非受診ください。



共済組合が実施する各種健診は、生活習慣病をはじめ、様々な病気の早期発見・早期治療や予防・健康増進を目的としています。一年に一度、ご自身の健康状態をチェックする機会と位置付け、是非ご利用ください。

特定保健指導(セミナー方式)のご案内

今年度から、特定保健指導をセミナー方式でも実施します。より楽しく実用的な内容となり、生活習慣病やメタボリックシンドロームの予防・改善方法について、食事・運動の両面から紹介していきますので、対象となられた方は是非ご参加ください。

こんな方におススメ



糖尿病などの病気に
なりたくない



体重が
増えてきた



健診結果に気になる
項目がある

セミナー内容

食事と運動の専門家から生活をちょっとだけ変えて健康になる方法をご紹介します

- ・ 数値を改善させる**食生活改善**のポイント
- ・ **各種体験メニュー**(自己血糖測定、簡易体力測定)
- ・ **自宅で出来る運動**の紹介 など

<スケジュール>

令和元年8月以降より年5回実施予定

<対象>

特定保健指導対象者(家族含む)

ジュースを飲むと
血糖値は
どうかわる？

食べた物や
時間によって
血糖値はかわる？



自己血糖測定